

正 誤 表

工 事 名		勝木地区ほか特環下水道築造 6－3号工事		
工事担当課		下水道局施設部管路課		
公 告 日		令和 6 年 1 2 月 2 0 日		
番 号	修正箇所	修正内容		備考
		誤	正	
1	積算参考資料 見積単価一覧表 TA0108 支持金具 ステンアンカーボルト	表示なし	表示 TA0108 支持金具 ステンアンカーボルト 1, 360 円	別紙 1
2	積算参考資料 見積単価一覧表 TA0109 支持金具 ステン管台	表示なし	表示 TA0109 支持金具 ステン管台 12, 000 円	別紙 1
3	仕様書・特記仕様書等 下水道工事施工条件明示 8－1. 建設発生土関係	③建設発生土（再資源化） 久地地区 （有）秀知産業 小濱工場 運搬距離 14.9 km	③建設発生土（再資源化） 久地地区 （有）秀知産業 小濱工場 運搬距離 9.7 km	別紙 1
4	第 0007 号 明細書 （勝木地区）	ます（塩ビ製）	ます（塩ビ製）を消去	別紙 1
5	第 0007 号 明細書 （勝木地区）	取付管（塩ビ管）	取付管（塩ビ管）を消去	別紙 1
6	AMA0110 （勝木地区） 処分費 コンクリート殻	コンクリート殻（鉄筋）	コンクリート殻（無筋）	別紙 1
7	AMA0110 （久地地区） 処分費 アスファルト殻	殻処分費 2000 円	殻処分費 2500 円	別紙 1
8	設計積算参考図面 図番 No.9 S-59	内副官の表示なし	内副官の表示追加	別紙 1



工 事 名 : 勝木地区ほか特環下水道築造 6 - 3 号工事

工事場所 : 安佐北区可部町大字勝木ほか 1 町

積算参考資料

(注)

(この資料は、入札参加者の的確な見積りに資するために、発注者が用いた積算資料を参考として提示するもので、請負契約上拘束力を生じるものではなく、誤謬または契約後の条件変化による場合を除き、契約上の変更対象となりません。)

広島市下水道局施設部管路課

見 積 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0001	コンクリート削孔 φ150接続用	m	R0611	48,700	その他施 工単価等	全間接費の 対象	
TA0002	曲管 φ150 5° 5/8	個	R0611	6,332	材料単価	全間接費の 対象	
TA0003	曲管 φ150 11° 1/4	個	R0611	6,332	材料単価	全間接費の 対象	
TA0004	曲管 φ150 22° 1/2	個	R0611	6,802	材料単価	全間接費の 対象	
TA0101	下水道用ポリエチレン管（保護層付） φ150 直管 L=5.0m	本	R0611	54,860	材料単価	全間接費の 対象	
TA0102	下水道用ポリエチレン管（保護層付） φ150 カラー	個	R0611	37,950	材料単価	全間接費の 対象	
TA0103	下水道用ポリエチレン管（保護層付） φ150 22° 1/2 曲管	個	R0611	78,430	材料単価	全間接費の 対象	
TA0104	下水道用ポリエチレン管（砂付き短管）	個	R0611	11,550	材料単価	全間接費の 対象	
TA0105	支持金具 ステンL型ブラケット 上流側	個	R0611	23,400	材料単価	全間接費の 対象	
TA0106	支持金具 ステンL型ブラケット 下流側	個	R0611	23,200	材料単価	全間接費の 対象	
TA0107	支持金具 ステンUバンド	個	R0611	9,400	材料単価	全間接費の 対象	
TA0150	事前調査費（経費込み） 内訳（条件明示参照）	式	R0611	789,312	その他施 工単価等	全間接費対 象外	

8-1. 建設発生土関係																							
①建設発生土 (工事間流用) ☐ あり ☒ なし	本工事で発生する建設発生土は、下記の工事に搬出し、再利用するものとしている。 なお、下記の工事での再利用が不可能となった場合及び別工事での再利用が可能となった場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>工事名</th> <th>左記の所在地</th> <th>運搬距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>km</td> </tr> </tbody> </table>			種 別	工事名	左記の所在地	運搬距離				km				km								
種 別	工事名	左記の所在地	運搬距離																				
			km																				
			km																				
②建設発生土 (埋立) ☐ あり ☒ なし	本工事で発生する建設発生土は、下記の埋立地に搬出し、埋立するよう見込んでいます。 ただし、下記の埋立地以外の、特記仕様書に掲げる受入施設に搬出することを妨げるものではない。 なお、契約後に工事間流用が可能となった場合は、協議のうえ契約変更する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>埋立地の名称</th> <th>左記の所在地</th> <th>運搬距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>km</td> </tr> </tbody> </table>			種 別	埋立地の名称	左記の所在地	運搬距離				km				km								
種 別	埋立地の名称	左記の所在地	運搬距離																				
			km																				
			km																				
③建設発生土 (再資源化) ☒ あり ☐ なし	本工事で発生する建設発生土は、下記の搬出先に搬出し、再利用するよう見込んでいます。 ただし、下記の搬出先以外の、特記仕様書に掲げる受入施設に搬出することを妨げるものではない。 なお、契約後に工事間流用が可能となった場合は、協議のうえ契約変更する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>搬出先の名称</th> <th>左記の所在地</th> <th>運搬距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>勝木地区</td> <td>協和鉱業(株)綾ヶ谷工業</td> <td>安佐北区可部町綾ヶ谷石田1285</td> <td>4.9 km</td> </tr> <tr> <td>久地地区</td> <td>(有) 秀知産業 小濱工場</td> <td>安佐北区安佐町大字小河内上小濱591-4</td> <td>14.9 km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>正 : 9.7 km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>km</td> </tr> </tbody> </table>			種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離	勝木地区	協和鉱業(株)綾ヶ谷工業	安佐北区可部町綾ヶ谷石田1285	4.9 km	久地地区	(有) 秀知産業 小濱工場	安佐北区安佐町大字小河内上小濱591-4	14.9 km				正 : 9.7 km				km
種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離																				
勝木地区	協和鉱業(株)綾ヶ谷工業	安佐北区可部町綾ヶ谷石田1285	4.9 km																				
久地地区	(有) 秀知産業 小濱工場	安佐北区安佐町大字小河内上小濱591-4	14.9 km																				
			正 : 9.7 km																				
			km																				
④建設発生土、 岩塊・破碎岩 (リサイクルプラント) ☐ あり ☒ なし	本工事で発生する建設発生土(粘性土等)、岩塊、破碎岩は、下記の搬出先に搬出するよう見込んでいます。 ただし、下記の搬出先以外の、他の「広島県建設発生土処分先一覧表に掲載されている施設(リサイクルプラント)」に掲げる受入施設に搬出することを妨げるものではない。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>搬出先の名称</th> <th>左記の所在地</th> <th>運搬距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>km</td> </tr> </tbody> </table>			種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離				km				km								
種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離																				
			km																				
			km																				
⑤建設発生土、 岩塊・破碎岩 (受入地) ☐ あり ☒ なし	本工事で発生する建設発生土(粘性土等)、岩塊、破碎岩は、下記の搬出先に搬出するよう見込んでいます。 ただし、下記の搬出先以外の、他の「広島県建設発生土処分先一覧表に掲載されている施設(受入地)」に掲げる受入施設に搬出することを妨げるものではない。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>搬出先の名称</th> <th>左記の所在地</th> <th>運搬距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>km</td> </tr> </tbody> </table>			種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離				km				km								
種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離																				
			km																				
			km																				
⑥再利用不可能な建設発生土 ☐ あり ☒ なし	本工事で発生する再利用不可能な建設発生土は、下記の施設に処分するよう見込んでいます。 ただし、下記の搬出先以外の「産業廃棄物処分業の最終処分の許可を有する産業廃棄物処分場」に搬出することを妨げるものではない。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>搬出先の名称</th> <th>左記の所在地</th> <th>運搬距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>km</td> </tr> </tbody> </table>			種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離				km				km								
種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離																				
			km																				
			km																				

第 0007 号 明細書 取付管およびます工
管路土工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管路掘削（取付管）		式			第AMA0050号明細書
	1				
管路埋戻（取付管）		式			第AMA0055号明細書
	1				
(内数) 処分費					
ます（塩ビ製）		式			第AMA0060号明細書
	1				
取付管（塩ビ管）		式			第AMA0065号明細書
	1				
合 計					
(内数) 処分費					

第 0008 号 明細書 取付管およびます工
ます設置工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ます（塩ビ製）		式			第AMA0060号明細書
	1				
合 計					

第 0009 号 明細書 取付管およびます工
取付管布設工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
取付管（塩ビ管）		式			第AMA0065号明細書
	1				
合 計					

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻処分 アスファルト殻 J01=アスファルト殻, J03=昼間搬入	308	t			
(内数) 処分費					
殻処分 コンクリート殻 J01=コンクリート殻 (鉄筋), J02=ダンプトラック (10t), J03=昼間搬入	14	m3			
正：コンクリート殻 (無筋) (内数) 処分費					
積込 (ルーズ) J01=岩塊・玉石, J02=平均施工幅1m以上2m未満	26	m3	昼 2		
人力運搬 (運搬～取卸し) J01=20m以下	9	m3	昼 2		
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込 (小規模土工), J03=DID区間無し, J12=1.0km以下, J16=全て計上	23	m3	昼 2		
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込 (小規模土工), J03=DID区間無し, J12=9.0km以下, J16=全て計上	23	m3	昼 2		
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込 (騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下), J03=DID区間無し, J10=11.5km以下, J16=全て計上	3	m3	昼 2		
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込 (騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下), J03=DID区間無し, J10=11.5km以下, J16=全て計上	99	m3	昼 2		
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込 (騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下), J03=DID区間無し, J10=11.5km以下, J16=全て計上	11	m3	昼 2		
殻運搬 (人力積込) J02=舗装版破碎, J03=DID区間無し, J04=11.0km以下, J06=人力積込	8	m3	昼 2		
合 計					
(内数) 処分費					

第 AMA0110 号 明細書 殻運搬

1 式
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下), J03=DID区間無し, J10=1.5k m以下, J16=全て計上	51	昼2 m3			
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込(小規模土工), J0 3=DID区間無し, J12=1.5km以下, J16=全て計上	6	昼2 m3			仮舗装
殻処分 アスファルト殻 J01=アスファルト殻, J03=昼間搬入	119	t			
(内数) 処分費					
殻処分 アスファルト殻 J01=アスファルト殻, J03=昼間搬入	14	t			仮舗装
(内数) 処分費					
合 計					
(内数) 処分費					

第 AMA0115 号 明細書 アスファルト舗装

1 式
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アスファルト舗装(人力) J01=密粒度 A s (13), J02=(仮舗装) 3 cm, J06=再 生密粒度アスファルト混合物 (13), J07=瀝青 材料なし, J10=小型車割増なし, J11=1.4m未満(1 層当り平均仕上り厚50mm以下), J12=1層当り平 均仕上り厚 30 mm, J13=小車運搬費なし	198	昼2 m2			
合 計					

第 AMA0120 号 明細書 不陸整正

1 式
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
不陸整正 J01=補足材料有り, J02=29mm以上34mm未満, J03= 再生粒度調整砕石 RM-40, J05=全て計上	1,266	昼2 m2			
合 計					

本設計書の施工条件は積算参考のために
表示するもので契約書では削除します。
広島市

勝木地区ほか特環下水道築造6 - 3号工事

縮尺 図 示

製図年月日

令和 6年 11月

課 長

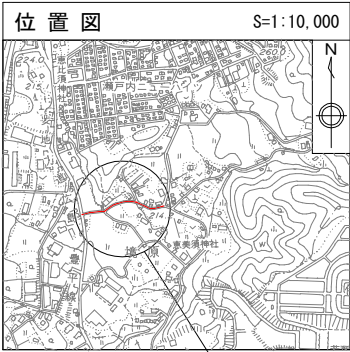
係 長

設 計

図 番

No. 9計

広島市下水道局施設部管路課



マンホール凡例	
○	1号マンホール
⊙	2号マンホール
⊗	3号マンホール
⊕	4号マンホール
⊖	5号マンホール
⊘	6号マンホール
⊙	7号マンホール
⊗	8号マンホール
⊕	9号マンホール
⊖	特1号マンホール
⊘	特2号マンホール
⊙	特3号マンホール
⊗	特4号マンホール
▲	組立0号マンホール
⊕	組立1号マンホール
⊗	組立2号マンホール
⊖	組立3号マンホール
⊘	組立楕円マンホール
⊙	組立特殊マンホール
⊗	角4号マンホール
⊕	角5号マンホール
⊖	掃除口
⊘	小口径マンホール
⊙	内副管付マンホール
⊗	外副管付マンホール

凡	例
—	汚水実施
- - -	汚水既設
—	雨水既設
- - -	雨水計画
- - -	雨水計画
++	汚水同一施工
+-	雨水同一施工
□	雨水樹取付(新設)
⊗	雨水樹取付(既設)
●	汚水樹取付
○	宅地内雨水
	キャップ止め
<->	水道管
<I>	ガス管
<N>	NTT地下ケーブル
<+>	中電ケーブル

土留工法	VU管φ150											
管径 (mm)	14.0											
勾配 (%)	31.20											
区間距離 (m)	31.20											
地盤高	215.44	215.82	215.96	216.35	217.83	218.33	218.49	218.83	219.40	219.62	221.18	222.51
土被り	1.49	1.55	1.57	1.90	0.62	0.61	0.75	1.05	1.55	1.75	1.76	0.61
管底高	213.802	214.123	214.239	214.299	217.056	217.569	217.883	217.630	217.698	217.725	219.274	221.750
掘削深	1.74	1.80	1.82	2.15	0.87	0.86	1.00	1.30	1.80	2.00	2.01	0.86
追加距離	0.00	22.95	31.20	46.30	81.50	110.00	113.85	122.10	135.85	141.20	176.40	198.90

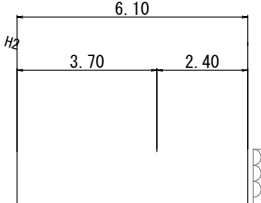
汚水平面図 S=1:500



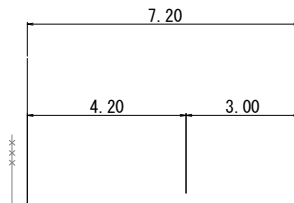
縦断図 V=1:100
H=1:500

横断図 S=1:100

① — ①



② — ②



※ 縮尺はA1出力時を示す。
※ 取付管の管材は塩ビ製とし、管径はφ100とする。
※ 宅内側は塩ビ製とし、径はφ200とする。
※ 防の表示がある宅内側の蓋は、防護蓋 T-8とする。

勝木地区ほか特環下水道築造6 - 3号工事

縮尺 図 示

製図年月日

令和 6年 11月

課 長

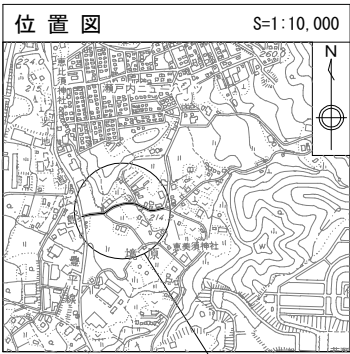
係 長

設 計

図 番

No. 9計

広島市下水道局施設部管路課



マンホール凡例	
○	1号マンホール
⊙	2号マンホール
⊗	3号マンホール
⊕	4号マンホール
⊖	5号マンホール
⊘	6号マンホール
⊙	7号マンホール
⊗	8号マンホール
⊕	9号マンホール
⊖	特1号マンホール
⊘	特2号マンホール
⊙	特3号マンホール
⊗	特4号マンホール
▲	組立0号マンホール
⊕	組立1号マンホール
⊗	組立2号マンホール
⊖	組立3号マンホール
⊘	組立精円マンホール
⊙	組立特殊マンホール
⊗	角4号マンホール
⊕	角5号マンホール
⊖	掃除口
⊘	小口径マンホール
⊙	内副管付マンホール
⊗	外副管付マンホール

凡	例
—	汚水実施
- - -	汚水既設
—	雨水既設
- - -	雨水計画
—	雨水計画
++	汚水同一施工
+-	雨水同一施工
□	雨水樹取付(新設)
⊗	雨水樹取付(既設)
●	汚水樹取付
○	宅地内雨水
	キャップ止め
— < —	水道管
— < I —	ガス管
— < N —	NTT地下ケーブル
— < + —	中電ケーブル

土留工法	VU管φ150											
管径 (mm)	14.0											
勾配 (%)	31.20											
区間距離 (m)	14.0											
地盤高	215.44	215.82	215.96	216.35	217.83	218.33	218.49	218.83	219.40	219.62	221.18	222.51
土被り	1.49	1.55	1.57	1.90	0.62	0.61	0.75	1.05	1.55	1.75	1.76	0.61
管底高	213.802	214.123	214.239	214.299	217.056	217.569	217.883	217.630	217.698	217.725	219.274	221.750
掘削深	1.74	1.80	1.82	2.15	0.87	0.86	1.00	1.30	1.80	2.00	2.01	0.86
追加距離	0.00	22.95	31.20	46.30	81.50	110.00	113.85	122.10	135.85	141.20	176.40	198.90

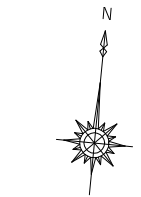
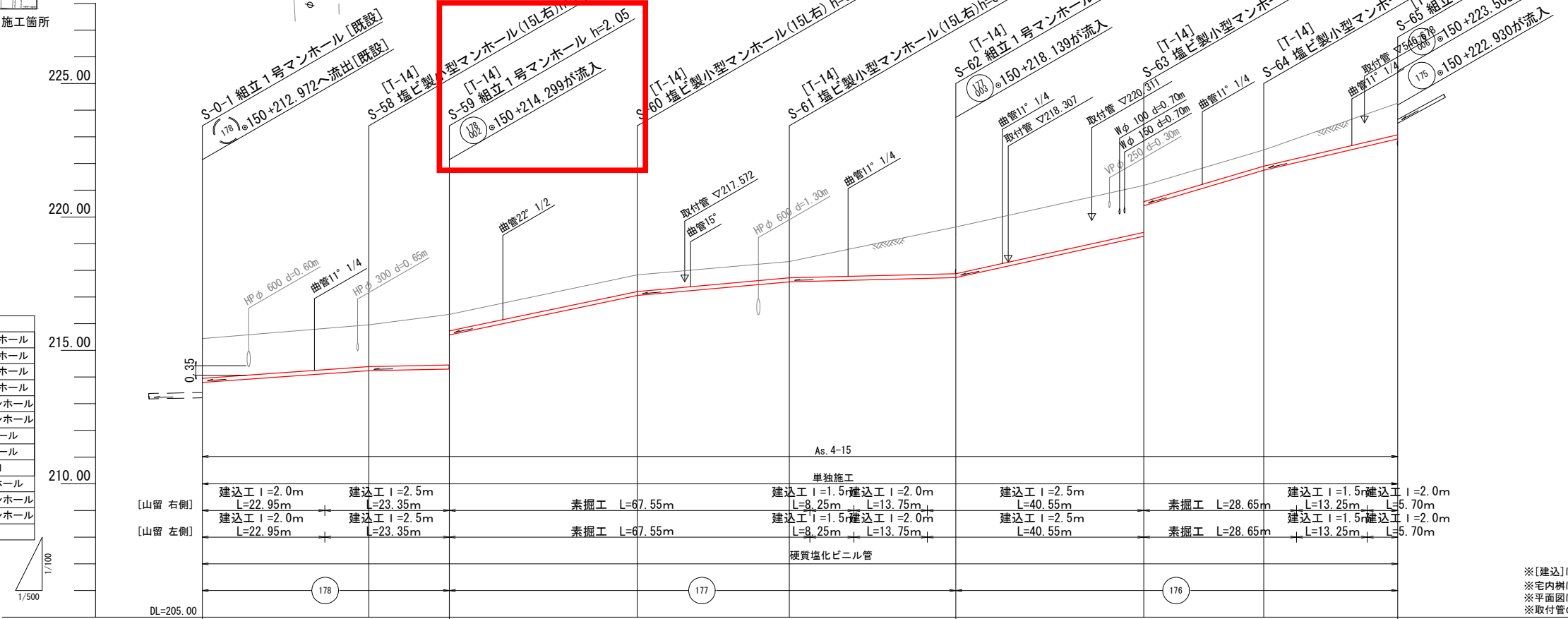
[参考図]

汚水平面図 S=1:500



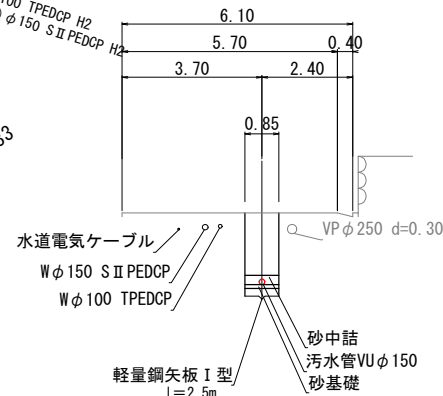
縦断図 V=1:100 H=1:500

正：内副管◎100 h=1.2

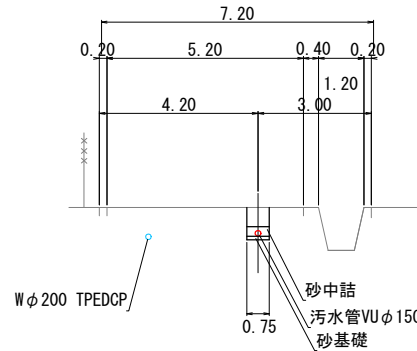


横断図 S=1:100

① — ①



② — ②



※[建込]は、軽量鋼矢板I型建込工とする。
※宅内樹は塩ビ製とし、径はφ200とする。
※平面図にⓈが表示されている宅内樹の鉄蓋はT-8とする。
※取付管の管材は塩ビ製とし、表示なき場合はφ100mmとする。



工 事 名 : 勝木地区ほか特環下水道築造 6 - 3 号工事

工事場所 : 安佐北区可部町大字勝木ほか 1 町

積算参考資料

(注)

(この資料は、入札参加者の的確な見積りに資するために、発注者が用いた積算資料を参考として提示するもので、請負契約上拘束力を生じるものではなく、誤謬または契約後の条件変化による場合を除き、契約上の変更対象となりません。)

広島市下水道局施設部管路課

未 登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0001	コンクリート削孔 φ150接続用	m	R0611	48,700	その他施 工単価等	全間接費の 対象	
TA0002	曲管 φ150 5° 5/8	個	R0611	6,332	材料単価	全間接費の 対象	
TA0003	曲管 φ150 11° 1/4	個	R0611	6,332	材料単価	全間接費の 対象	
TA0004	曲管 φ150 22° 1/2	個	R0611	6,802	材料単価	全間接費の 対象	
TA0101	下水道用ポリエチレン管（保護層付） φ150 直管 L=5.0m	本	R0611	54,860	材料単価	全間接費の 対象	
TA0102	下水道用ポリエチレン管（保護層付） φ150 カラー	個	R0611	37,950	材料単価	全間接費の 対象	
TA0103	下水道用ポリエチレン管（保護層付） φ150 22° 1/2 曲管	個	R0611	78,430	材料単価	全間接費の 対象	
TA0104	下水道用ポリエチレン管（砂付き短管）	個	R0611	11,550	材料単価	全間接費の 対象	
TA0105	支持金具 ステンL型ブラケット 上流側	個	R0611	23,400	材料単価	全間接費の 対象	
TA0106	支持金具 ステンL型ブラケット 下流側	個	R0611	23,200	材料単価	全間接費の 対象	
TA0107	支持金具 ステンUバンド	個	R0611	9,400	材料単価	全間接費の 対象	追加
TA0108	支持金具 ステンアンカーボルト	個	R0611	1,360	材料単価	全間接費の 対象	
TA0109	支持金具 ステン管台	個	R0611	12,000	材料単価	全間接費の 対象	
TA0150	事前調査費（経費込み） 内訳（条件明示参照）	式	R0611	789,312	その他施 工単価等	全間接費対 象外	

8-1. 建設発生土関係

①建設発生土 (工事間流用)	本工事で発生する建設発生土は、下記の工事に搬出し、再利用するものとしている。 なお、下記の工事での再利用が不可能となった場合及び別工事での再利用が可能となった場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。			
☐ あり ☒ なし	種 別	工事名	左記の所在地	運搬距離
				km
				km
②建設発生土 (埋立)	本工事で発生する建設発生土は、下記の埋立地に搬出し、埋立するよう見込んでいます。 ただし、下記の埋立地以外の、特記仕様書に掲げる受入施設に搬出することを妨げるものではない。 なお、契約後に工事間流用が可能となった場合は、協議のうえ契約変更する。			
☐ あり ☒ なし	種 別	埋立地の名称	左記の所在地	運搬距離
				km
				km
③建設発生土 (再資源化)	本工事で発生する建設発生土は、下記の搬出先に搬出し、再利用するよう見込んでいます。 ただし、下記の搬出先以外の、特記仕様書に掲げる受入施設に搬出することを妨げるものではない。 なお、契約後に工事間流用が可能となった場合は、協議のうえ契約変更する。			
☒ あり ☐ なし	種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離
	勝木地区	協和鉱業(株)綾ヶ谷工業	安佐北区可部町綾ヶ谷石田1285	4.9 km
	久地地区	(有) 秀知産業 小濱工場	安佐北区安佐町大字小河内上小濱591-4	9.7 km
				km
				km
④建設発生土、 岩塊・破碎岩 (リサイクルプラント)	本工事で発生する建設発生土(粘性土等)、岩塊、破碎岩は、下記の搬出先に搬出するよう見込んでいます。 ただし、下記の搬出先以外の、他の「広島県建設発生土処分先一覧表に掲載されている施設(リサイクルプラント)」に掲げる受入施設に搬出することを妨げるものではない。			
☐ あり ☒ なし	種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離
				km
				km
⑤建設発生土、 岩塊・破碎岩 (受入地)	本工事で発生する建設発生土(粘性土等)、岩塊、破碎岩は、下記の搬出先に搬出するよう見込んでいます。 ただし、下記の搬出先以外の、他の「広島県建設発生土処分先一覧表に掲載されている施設(受入地)」に掲げる受入施設に搬出することを妨げるものではない。			
☐ あり ☒ なし	種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離
				km
				km
⑥再利用不可能な建設発生土	本工事で発生する再利用不可能な建設発生土は、下記の施設に処分するよう見込んでいます。 ただし、下記の搬出先以外の「産業廃棄物処分業の最終処分の許可を有する産業廃棄物処分場」に搬出することを妨げるものではない。			
☐ あり ☒ なし	種 別	搬出先の名称	左記の所在地	運搬距離
				km
				km

第 0007 号 明細書 取付管およびます工
管路土工

1 式



(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管路掘削 (取付管)		式			第AMA0050号明細書
	1				
管路埋戻 (取付管)		式			第AMA0055号明細書
	1				
(内数) 処分費					
合 計					
(内数) 処分費					

第 0008 号 明細書 取付管およびます工
ます設置工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ます (塩ビ製)		式			第AMA0060号明細書
	1				
合 計					

第 0009 号 明細書 取付管およびます工
取付管布設工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
取付管 (塩ビ管)		式			第AMA0065号明細書
	1				
合 計					

本設計書の施工条件は積算参考のために
表示するもので契約書では削除します。
広島市



第 AMA0110 号 明細書 殻運搬

1 式
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻処分 アスファルト殻 J01=アスファルト殻, J03=昼間搬入	308	t			
(内数) 処分費					
殻処分 コンクリート殻 J01=コンクリート殻 (無筋), J02=ダンプトラ ック (10t), J03=昼間搬入	14	m3			
(内数) 処分費					
積込 (ルーズ) J01=岩塊・玉石, J02=平均施工幅1m以上2m未満	26	m3	昼 2		
人力運搬 (運搬～取卸し) J01=20m以下	9	m3	昼 2		
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込 (小規模土工), J0 3=DID区間無し, J12=1.0km以下, J16=全て計上	23	m3	昼 2		
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込 (小規模土工), J0 3=DID区間無し, J12=9.0km以下, J16=全て計上	23	m3	昼 2		
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込 (騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下), J03=DID区間無し, J10=11.5 km以下, J16=全て計上	3	m3	昼 2		
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込 (騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下), J03=DID区間無し, J10=11.5 km以下, J16=全て計上	99	m3	昼 2		
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込 (騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下), J03=DID区間無し, J10=11.5 km以下, J16=全て計上	11	m3	昼 2		
殻運搬 (人力積込) J02=舗装版破碎, J03=DID区間無し, J04=11.0km 以下, J06=人力積込	8	m3	昼 2		
合 計					
(内数) 処分費					

本設計書の施工条件は積算参考のために
表示するもので契約書では削除します。
広島市

第 AMA0110 号 明細書 殻運搬

1 式
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下), J03=DID区間無し, J10=1.5k m以下, J16=全て計上	51	m3			
殻運搬 J01=舗装版破碎, J02=機械積込(小規模土工), J0 3=DID区間無し, J12=1.5km以下, J16=全て計上	6	m3			仮舗装
殻処分 アスファルト殻 J01=アスファルト殻, J03=昼間搬入	119	t			
(内数) 処分費					
殻処分 アスファルト殻 J01=アスファルト殻, J03=昼間搬入	14	t			仮舗装
(内数) 処分費					
合 計					
(内数) 処分費					

第 AMA0115 号 明細書 アスファルト舗装

1 式
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アスファルト舗装(人力) J01=密粒度 A s (13), J02=(仮舗装) 3 cm, J06=再 生密粒度アスファルト混合物 (13), J07=瀝青 材料なし, J10=小型車割増なし, J11=1.4m未満(1 層当り平均仕上り厚50mm以下), J12=1層当り平 均仕上り厚 30 mm, J13=小車運搬費なし	198	m2			
合 計					

第 AMA0120 号 明細書 不陸整正

1 式
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
不陸整正 J01=補足材料有り, J02=29mm以上34mm未満, J03= 再生粒度調整砕石 RM-40, J05=全て計上	1,266	m2			
合 計					

本設計書の施工条件は積算参考のために
表示するもので契約書では削除します。
広島市

勝木地区ほか特環下水道築造6 - 3号工事

縮尺 図 示

製図年月日

令和 6年 11月

課 長

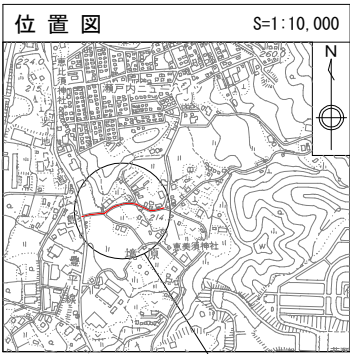
係 長

設 計

図 番

No. 9計

広島市下水道局施設部管路課



マンホール凡例	
○	1号マンホール
⊙	2号マンホール
⊗	3号マンホール
⊕	4号マンホール
⊖	5号マンホール
⊘	6号マンホール
⊙	7号マンホール
⊗	8号マンホール
⊕	9号マンホール
⊖	特1号マンホール
⊘	特2号マンホール
⊙	特3号マンホール
⊗	特4号マンホール
▲	組立0号マンホール
⊕	組立1号マンホール
⊗	組立2号マンホール
⊖	組立3号マンホール
⊘	組立楕円マンホール
⊙	組立特殊マンホール
⊗	角4号マンホール
⊕	角5号マンホール
⊖	掃除口
⊘	小口径マンホール
⊙	内副管付マンホール
⊗	外副管付マンホール

凡	例
—	汚水実施
- - -	汚水既設
—	雨水既設
- - -	雨水計画
- - -	雨水計画
++	汚水同一施工
+-	雨水同一施工
□	雨水樹取付(新設)
⊗	雨水樹取付(既設)
●	汚水樹取付
○	宅地内雨水
	キャップ止め
<->	水道管
<I>	ガス管
<N>	NTT地下ケーブル
<+>	中電ケーブル

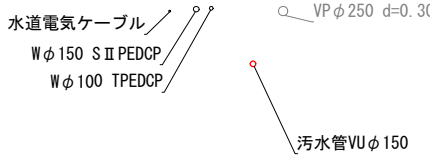
土留工法	VU管φ150											
管径 (mm)	14.0											
勾配 (%)	31.20											
区間距離 (m)	31.20											
地盤高	215.44	215.82	215.96	216.35	217.83	218.33	218.49	218.83	219.40	219.62	221.18	222.51
土被り	1.49	1.55	1.57	1.90	0.62	0.61	0.75	1.05	1.55	1.75	1.76	0.61
管底高	213.802	214.123	214.239	214.299	217.056	217.569	217.883	217.630	217.698	217.725	219.274	221.750
掘削深	1.74	1.80	1.82	2.15	0.87	0.86	1.00	1.30	1.80	2.00	2.01	0.86
追加距離	0.00	22.95	31.20	46.30	81.50	110.00	113.85	122.10	135.85	141.20	176.40	198.90

汚水平面図 S=1:500

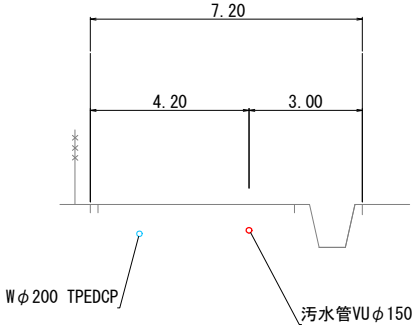


縦断図 V=1:100
H=1:500

横断図 S=1:100



② — ②



※ 縮尺はA1出力時を示す。
※ 取付管の管材は塩ビ製とし、管径はφ100とする。
※ 宅内側は塩ビ製とし、径はφ200とする。
※ 防 の表示がある宅内側の蓋は、防護蓋 T-8とする。

勝木地区ほか特環下水道築造6 - 3号工事

縮尺 図 示

課 長 係 長 設 計

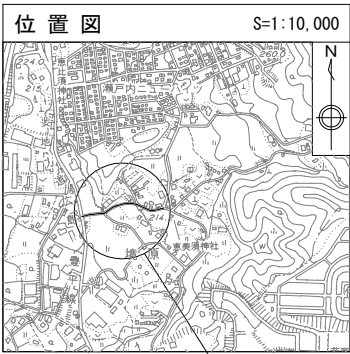
製図
年月日

令和 6年 11月

図
番

No. 9
計

広島市下水道局施設部管路課



マンホール凡例	
○	1号マンホール
⊙	2号マンホール
⊗	3号マンホール
⊕	4号マンホール
⊖	5号マンホール
⊘	6号マンホール
⊙	7号マンホール
⊗	8号マンホール
⊕	9号マンホール
⊖	特1号マンホール
⊘	特2号マンホール
⊙	特3号マンホール
⊗	特4号マンホール
▲	組立0号マンホール
⊙	組立1号マンホール
⊗	組立2号マンホール
⊕	組立3号マンホール
⊖	組立楕円マンホール
⊘	組立特殊マンホール
⊙	角4号マンホール
⊗	角5号マンホール
⊕	掃除口
⊖	小口径マンホール
⊘	内副管付マンホール
⊙	外副管付マンホール

凡	例
—	汚水実施
- - -	汚水既設
—	雨水既設
- - -	雨水計画
—	雨水計画
++	汚水同一施工
+-	雨水同一施工
□	雨水樹取付(新設)
⊗	雨水樹取付(既設)
●	汚水樹取付
○	宅地内雨水
	キャップ止め
— < —	水道管
— < I —	ガス管
— < N —	NTT地下ケーブル
— < + —	中電ケーブル

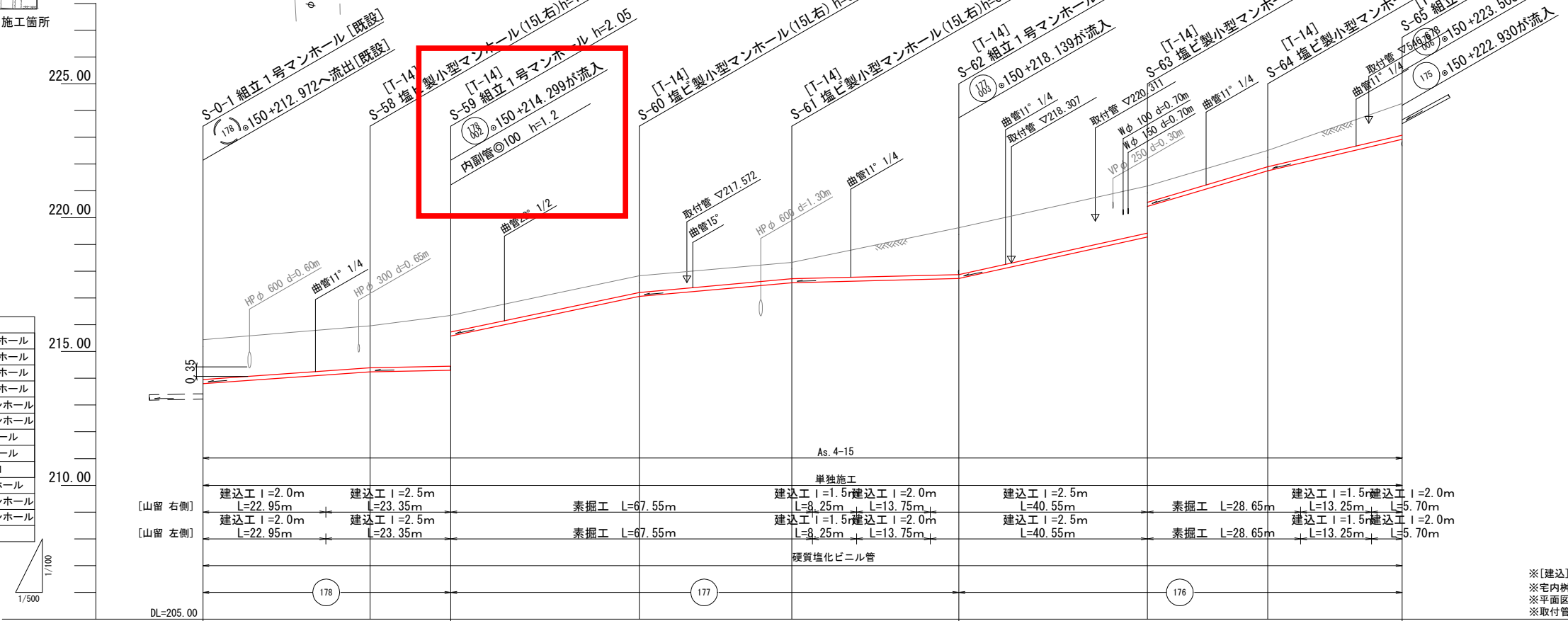
土留工法	VU管φ150											
管径 (mm)	14.0											
勾配 (%)	31.20											
区間距離 (m)	31.20											
地盤高	215.44	215.82	215.96	216.35	217.83	218.33	218.49	218.83	219.40	219.62	221.18	222.51
土被り	1.49	1.55	1.57	1.90	0.62	0.61	0.75	1.05	1.55	1.75	1.76	0.61
管底高	213.802	214.123	214.239	214.299	217.056	217.569	217.883	217.630	217.698	217.725	219.274	221.750
掘削深	1.74	1.80	1.82	2.15	0.87	0.86	1.00	1.30	1.80	2.00	2.01	0.86
追加距離	0.00	22.95	31.20	46.30	81.50	110.00	113.85	122.10	135.85	141.20	176.40	198.90

[参考図]

汚水平面図 S=1:500

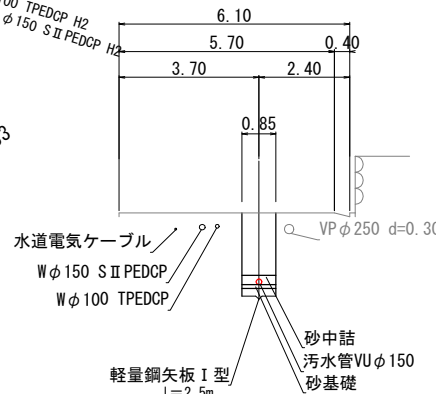


縦断面図 V=1:100 H=1:500

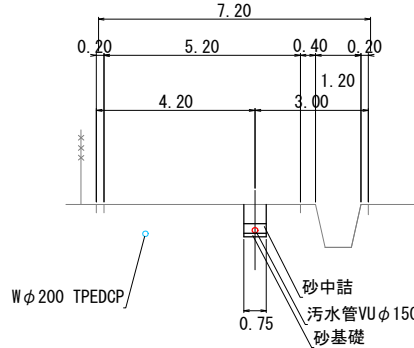


横断面図 S=1:100

① — ①



② — ②



※[建込]は、軽量鋼矢板I型建込工とする。
※宅内樹は塩ビ製とし、径はφ200とする。
※平面図にⓈが表示されている宅内樹の鉄蓋はT-8とする。
※取付管の管材は塩ビ製とし、表示なき場合はφ100mmとする。